

横井 昌明 議員



## 危険な空き家をなくすため 行政権を強化する条例制定を

問

空き家対策【関連記事7面】について聞く。

- (1) 20年3月議会で、空き家は47件と答弁された。

それ以降の指導と、現在、何戸になっているか。

- (2) 危険空き家等へ行政命令、公表等を可能にする適正管理条例を制定すべきではないか。

## 再調査の上、管理依頼していく

答 防災安全課長

- (1) 9件に適切な管理を依頼し、うち2件は、更地等に是正されている。あと7件は、是正されていない。
- (2) まず、再度調査したい。それによって、適切管理を依頼していきたい。

先進自治体を研究し、条例制定する場合も、(強制撤去等を行う)代執行は特別な場合に限ると考えている。

例制定する場合も、(強制撤去等を行う)代執行は特別な場合に限ると考えている。

## 公共施設に太陽光発電設置を

問

再生可能エネルギー等について聞く。

- (1) 長野県須坂市では、学校体育館に太陽光パネルを並べ、災害時、非常用電源で停電時の照明、通信機器電源として利用予定である。

学校等は、非常用発電機器を備えているか。

- (2) 地域の人に(発電機等)器具の使用法を知つてもらう必要がある。市で避難訓練を呼び掛けてはどうか。
- (3) 避難所がある学校等に、

新築以外も太陽光発電設置を考えるべきだと思うが、どうか。

## 新設を優先し、他は課題とする

問

- (1) 弥生小学校と弥富北中学校が未配備だったので、早急に配備していきたい。
- (2) 学区の防災訓練に、項目を付け加えたらどうか。

答 教育部長

学校統廃合は、将来計画を立て、少しでも早く適正規模の12～18学級で行うことができるよう要望する。各校の5年後の生徒数を尋ねる【関連記事11面】。

答 教育部長

左表の通り

地域と一緒にやれると思うので、検討させてほしい。(3) 望ましい形だと思うが、建設中のものを最優先にしていきたい。他の施設は検討課題としたい。

## 学校児童生徒数の推移(人)

	5月現在	5年後	増減
弥生小学校	627	618	△ 9
桜小学校	985 (398※)	481	83
日の出小学校	(587※)	637	50
大藤小学校	174	155	△ 19
栄南小学校	130	124	△ 6
白鳥小学校	324	273	△ 51
十四山東部小学校	164	156	△ 8
十四山西部小学校	139	124	△ 15
小学校全体	2543	2568	25
弥富中学校	632	641	9
弥富北中学校	502	474	△ 28
十四山中学校	178	168	△ 10
中学校全体	1312	1283	△ 29

※25年4月 日の出小学校開校時見込